

“ゆうこう”と“友好”のまち どのくび



令和7年

# 土井首地域センター “ゆうこう” だより 12月号

●土井首地区の状況(R7.10.31現在)



総人口 13,037人(前月比 +2人) 総世帯数 6,551世帯(前月比 +10世帯)

## 「どのくび祭」が催されました！

11月2日(日)、えがわ運動公園で「第8回 みんなでつながる“どのくび祭”～防犯・交通安全2025～ 安心・安全な町を目指して with you」が催されました。

今年は、長崎県警・大浦警察署の協力を得て「防犯・交通安全」をテーマに、土井首中学吹奏楽部のオープニング演奏を皮切りに、交通安全〇×クイズ、セーフティキャッチ号を使った体験ブース、薬物乱用防止の講演会などが実施されました。

ステージでは、ヒップホップダンス(どいノズ)、変面ショー(変面師)、エイサー(紫雲エイサー)、フラダンス(ククイ)、龍踊(長大龍踊部)、ライブ(RAINBOW MUSIC)及びソーラン節(土井首中学3年生)などの多種多様なステージイベント、キッチンカーや出店、ふわふわ遊具など盛りだくさんの内容で、色んな世代の方々が、秋の一日を楽しんでいました。



## 秋の叙勲の受章者が発表されました

今年の秋の叙勲の受章者が11月3日に発表され、長崎県内からは60人が選ばれました。土井首地区では、平山町自治会長を務められている 松尾 英昭 様が地方自治功勞により、「旭日単光章」を受章されました。心からお慶び申し上げますとともに、日頃から地域活動にご尽力いただき、感謝申し上げます。

←裏面はコミュニティ協議会の広報誌です、ぜひご覧ください！

## 「土井首くんち」が催されました！

11月3日(日)、「土井首くんち」が催され、地区内の様々な場所で神事や奉納行事が行われました。

三和町の大山祇神社では、舞姫の奉納踊りが披露され、神輿が御旅所の毛井首公民館まで練り歩きました。

平山町の天満神社では、子ども浮立や大名行列などが披露されました。

竿浦町の大山祇神社では竿浦・江川・江川南の浮立が奉納され、その後各地で巡回披露されました。

子どもたちや若い世代が活躍し、大いに盛り上がりました。



土井首で介護事業と  
カフェ兼レンタルスペースを運営しています。  
**介護DX×コミュニティ**

地域の皆様の健康と交流をサポート！  
ケアハウス ティサービス  
グループホーム 訪問看護  
訪問介護 レンタルスペース

介護サービスのご利用やご相談、随時受付中！

▶ リクルート情報は  
公式HP&Instagramを要チェック！

Liaison 長崎市江川町100-1  
リエゾングループ総合事務局 ☎095-879-7640 ホームページはこちら

リエゾングループ



鶴見台ハッピーフェスタ



今月の1枚

ホームページ



X(旧Twitter)



●発行元:土井首地域センター  
●住所:柳田町45-3  
●電話:095-878-4534  
★HPとXで情報発信中！



NAGASAKI  
被爆80周年 長崎を最後の被爆地に

土井首地区コミュニティ協議会だより  
**どいのくび「きずな」** 令和7年12月 第65号  
 土井首地区コミュニティ協議会事務局 柳田町45-3  
 TEL:080-9246-7343(火・金 9時~17時) 文責:松尾英昭

**行事予定**  
 1/8 始業式 (3校)  
 2/1 如月フェス

冬の訪れを感じられる日々、いかがお過ごしでしょうか。先日のどいのくび祭にはたくさんのご来場ありがとうございました。今年ももう少しまで終わりです。楽しい年末年始をお過ごしください。

**11月2日(日) どいのくび祭が開催されました!**

朝の天気は晴れ。定刻10時開始となりました。途中雨が降ることもありましたが、長くは続かずすべてのステージは予定通り行うことができました。総入場者数は延べ1600人。沢山のご来場ありがとうございました。笑顔あふれる一日となりました。



マーラマ・マウ・エ・ナー・ブア・ククイ

世界をつなぐ 船をつくる。

日本の西端・長崎県西海市大島で年間約40隻の貨物船をつくる大島造船所。バルクキャリアに特化し、その建造量は世界トップクラス。ここから生まれた船が、世界をつないでいる。そして、この瞬間も地球のどこかを航海しつづけている。それが私たちの喜びであり、誇りでもあります。

大島造船所 特命広報部長 長濱 ねる